

今後の道路行政についての意見・提案について (結果概要)

意見・提案の募集概要

9月19日より一般の皆様及び都道府県知事・市町村長を対象に
道路行政について改善すべき点
地域の現状と抱える課題と目指すべき将来像
道路施策として重点的に取り組むべき事(代表事例、期待する効果や評価等)
などについてご意見・ご提案を募集。一般の皆様(各種団体含む)から840件、都道府県知事・市町村長から1,843件の応募を頂いた。

< 対象 >

< 今回の取り組み >

< 回答状況 >

一般の皆様

記者発表と併せてホームページ
を開設しご意見・ご提案を募集
(自由回答)

840件のご意見・ご提案
うち、日本自動車工業会、日本自動車連盟、日本商
工会議所 などの各種団体より約20件
#引き続き募集中

都道府県知事
市町村長

記者発表と併せて文書により募集
(自由回答)

1,843人から回答(11月下旬まで)
参考:全都道府県市町村の数 1,856

頂いた意見・提案のまとめ

1. 道路行政について改善すべき点については、道路整備の必要性・進め方に関すること

無駄の排除

地域の実情への対応に関すること
などの意見が多く寄せられた。

・必要な道路はきちんと説明して造るべき
・交通需要予測の精度向上

・不適切な支出は改めるべき
・道路の掘り返し
・他事業との連携不足で重複の無駄

・都市圏偏重で地方をおきざりにしている
・地域の実情にあった整備ができるように

2. 地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項については、 身近な道路の整備（生活道路や歩道、バリアフリー化など） 幹線道路の整備（都市や拠点を結ぶ幹線、通院・通学など日常の暮らしを支える幹線など）

全国的にはこれらの意見が多かったが、地域別には、抱える課題や道路整備状況に応じて求める施策に相違が見られた。

3. 交通需要予測を含め事業評価の厳格な実施を求める意見が寄せられた一方で、特に自治体から、危機管理、救急医療、冬期における移動性の確保など、交通の量に基づく経済性・効率性だけでは評価できない価値もあるため、事業評価の際の費用便益分析においてこれらの価値を評価の対象に含めるべきとの意見が多く寄せられた。

一般の皆様から寄せられた意見・提案の概要

道路行政について改善すべき点（自由回答式）

10月20日までに840件の意見・提案を頂いた。

「道路整備の必要性・進め方に関すること」、「無駄に関すること」、「地域の実情への対応に関すること」などの意見が多く寄せられた。

意見例

数字は精査中

道路整備の必要性・進め方に関すること 約340件

- 「必要な道路はきちんと説明してつくるべき」
- 「余分な道路はもう作らないでほしい」
- 「交通需要予測の精度向上を」

無駄に関すること 約100件

- 「不適切な支出はあらためるべき」
- 「そんなに傷んでいない道路を掘り返すのは無駄」
- 「他事業との連携不足で重複の無駄」

地域の実情への対応に関すること 約100件

- 「都市偏重で地方を置き去りにしている」
- 「地域の実情にあった整備ができるように」

道路の維持管理に関すること 約80件

- 「最近補修に関する費用削減で道路の周辺住民の環境が保存されていない。」
- 「最近維持管理が後手に回り修繕になっている。」

高速(高規格)道路に関すること 約80件

- 「歯抜け状態では高速道路の価値が半減。」
- 「交通量が少ない地域は規格を落として早期開通を」

高速道路の有効利用に関すること 約40件

- 「利用を一層増加させるために値下げを」
- 「スマートICを増やして高速道路を使いやすく」

都道府県知事・市町村長からの意見・提案の概要

都道府県知事・市町村長1,843人から意見・提案を頂いた。(全都道府県市町村の数:1,856)

道路行政について改善すべき点については、道路整備の必要性・進め方に関する事、地域の実情への対応に関する事、財源措置に関する事が多くあった。

都道府県・市町村から頂いたご意見・ご提案は、道路局ホームページに掲載しています。

(道路行政について改善すべき点についての主な意見)

道路整備の必要性・進め方に関する事

約1,270件

「産業、経済、文化の発展に大きな役割を果たす基幹道路については、選択と集中によりスピード感を持った重点的な整備を行う必要。」

地域の実情への対応に関する事 約830件

「道路に対するニーズは、各地域の特性から大きく異なってきた。今後は地域独自で計画し、推進できる柔軟な財源、事業の制度設計を。」

「水道もなく沢水で生活している地区の住民が、水を我慢してでも県庁所在地に短時間で通じるトンネル整備を強く望んでいる。」

数字は精査中

財源措置に関する事 約930件

「更新期を迎える橋梁の増加などが予想されることから道路特定財源が一般財源化されても地方に十分な財源措置を」

道路の維持管理に関する事 約680件

「維持管理や将来の更新に対する備えが不十分」

道路事業の評価等に関する事 約470件

「現行の費用便益評価は、推計交通量の多寡に応じて道路整備の要・不要が判断される仕組みで、生活道路等の整備に対する評価は十分にできていない」

除雪融雪に関する事 約190件

「寒冷地における除雪・融雪作業への支援を」

都道府県知事・市町村長の意見・提案の概要（地域ごとの特色）

【地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項】

身近な道路の整備（生活道路や歩道、バリアフリー化など） 約1,690件

幹線道路の整備（都市や拠点を結ぶ幹線、通院・通学など日常の暮らしを支える幹線など） 約1,640件

全国的にはこれらの意見が多かったが、地域別には抱える課題や道路整備状況に応じて求める施策に相違がみられた。 都道府県・市町村から頂いたご意見・ご提案は、道路局ホームページに掲載しています。

《各地域において多かった意見・提案の例（身近な道路、幹線道路以外）》

北海道

除雪・防雪により冬季の安全円滑な交通の確保が必要。

東北

歩道整備や注意喚起標識の設置などにより幹線道路の事故対策、生活道路の安全対策が必要。

関東

高齢者、障害者、子供等が安心して道路を利用できるよう歩道整備やバリアフリー化も含め交通事故対策を。環状道路や踏切対策で渋滞損失の解消を。

北陸

安全で円滑な冬期交通の確保や橋梁等の道路ストックの長寿命化、補修予算の平準化等に向け、道路管理の充実が必要。

中部

高い事故率の低減のため、歩道整備や交差点改良、事故集中箇所への緊急的な対策を講じる必要。環状道路の強化、立体交差事業などの渋滞対策を。

近畿

狭小な道路での安全対策や駅周辺のバリアフリー化を。鉄道踏切や都市計画道路の整備の遅れ等による慢性的な交通渋滞の解消を進めるべき。

中国

安全な歩行空間の確保や交通危険箇所の解消を。隣接する都市や都市と中山間地域の連携強化を。

四国

大雨等の際の事前通行規制区間が県道以上の路線延長の14%にもおよび緊急輸送路確保が必要。

九州

災害時の孤立化解消、合併後の広域行政、地域間交流などのため広域的な道路網整備が必要。

沖縄

事故低減の観点から誰でも安心して利用できる道路空間を。また観光地周辺の無電柱化で景観向上を。

< 参考 > 都道府県知事・市町村長の意見・提案の特色 (北海道 / 東北)

[地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項]

身近な道路、幹線道路のほか交通事故や豪雪・地震等への備えに関心が高い。

	自治体数	回答自治体数	活力分野				安全分野		暮らし分野							その他(横断的な政策等)			
			渋滞対策	都市や交通拠点を整備	環状道路の整備	高速道路の整備	災害対策	交通事故対策	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備	生活幹線道路の整備
1 北海道	181	181	40	147	15	121	126	143	161	71	31	21	22	19	48	71	129	178	140
				3位				4位	2位									1位	5位
小計	181	181	40	147	15	121	126	143	161	71	31	21	22	19	48	71	129	178	140
				3位				4位	2位									1位	5位
2 青森県	41	40	17	27	4	19	18	22	32	18	13	2	1	5	6	8	23	35	15
				3位				5位	2位								4位	1位	
3 岩手県	36	36	10	22	0	21	20	11	36	17	3	4	0	2	5	8	22	36	14
				3位		5位			1位								3位	1位	
4 宮城県	37	37	20	31	8	17	25	27	28	15	9	0	1	2	7	5	17	34	5
				2位			5位	4位	3位									1位	
5 秋田県	26	26	4	19	3	15	11	19	17	8	7	1	1	2	9	4	14	23	18
				2位				2位	5位									1位	4位
6 山形県	36	36	7	18	0	29	24	28	28	12	1	1	0	1	3	3	21	33	30
						3位		4位	4位									1位	2位
7 福島県	60	60	22	47	3	24	18	39	52	27	8	1	2	4	13	15	25	57	8
				3位				4位	2位	5位								1位	
小計	236	235	80	164	18	125	116	146	193	97	41	9	5	16	43	43	122	218	90
				3位		5位		4位	2位									1位	

生活道路の他歩道、バリアフリー、生活幹線道路などに対する要望含む

< 参考 > 都道府県知事・市町村長の意見・提案の特色 (関東)

身近な道路・幹線道路の他、特に首都圏ではバリアフリーや渋滞対策に関心が高い。

	自治体数	回答自治体数	活力分野				安全分野		暮らし分野							その他(横断的な政策等)			
			渋滞対策	都市や交通拠点を結ぶ道路整備	環状道路の整備	高速道路の整備	災害対策	交通事故対策	生活幹線道路の整備	バリアフリー対策(歩道)	公共交通機関への支援	自転車利用の促進	わかりやすい案内標識などの整備	電線類の地中化	環境対策	景観の改善	道路管理の充実	身近な道路に関すること	冬期の交通確保
8 東京都	63	63	34 4位	33	12	6	34 4位	36 3位	34 4位	44 2位	31	21	2	26	23	31	21	58	0
9 神奈川県	34	34	28 4位	29 3位	9	13	23	24	30 2位	25 5位	12	6	4	11	21	13	18	34	0
10 埼玉県	71	71	47 4位	47 4位	14	22	25	60 2位	53 3位	37	18	20	1	3	32	14	38	65	0
11 千葉県	57	55	31 5位	38 3位	11	9	25	30	39 2位	32 4位	9	10	3	4	11	6	19	51	0
12 群馬県	39	38	9 2位	28	5	7	15 5位	18 4位	21 3位	8	0	3	0	5	6	11	3	29	0
13 茨城県	45	44	34 5位	40 3位	8	18	16	41 2位	40 3位	20	11	7	2	3	23	9	13	44	2
14 栃木県	32	32	15 3位	25	1	2	7	26 2位	25 3位	16	3	0	3	3	1	4	19	30	0
15 長野県	82	82	24 3位	70	7	18	30	58 4位	74 2位	26	10	4	3	6	28	20	40	78	31
16 山梨県	29	29	19 4位	24 3位	4	17	8	8	28 2位	16	5	4	1	5	4	4	11	29	0
小計	452	448	241 5位	334 3位	71	112	183	301 4位	344 2位	224	99	75	19	66	149	112	182	418	33

生活道路の他歩道、バリアフリー、生活幹線道路などに対する要望含む

< 参考 > 都道府県知事・市町村長の意見・提案の特色 (北陸 / 中部)

【地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項】

身近な道路、幹線道路の他、北陸においては管理分野への関心が高い。

中部においては交通事故対策への関心が高い。

	自治体数	回答自治体数	活力分野				安全分野		暮らし分野							その他(横断的な政策等)			
			渋滞対策	都市や交通拠点を整備	環状道路の整備	高速道路の整備	災害対策	交通事故対策	生活幹線道路の整備	バリアフリー対策(歩道の解消など)	公共交通機関への支援	自転車利用の促進	わかりやすい案内標識などの整備	電線類の地中化	環境対策	景観の改善	道路管理の充実	身近な道路に関すること	冬の交通確保
17 新潟県	32	32	13	20	2	14	21	14	19	12	12	1	1	6	3	5	15	25	20
				3位			2位		5位									1位	3位
18 富山県	16	16	9	12	1	8	8	14	14	9	6	2	1	4	6	6	12	15	8
				4位				2位	2位								4位	1位	
19 石川県	20	20	4	15	4	7	8	3	10	8	4	1	2	4	2	6	14	18	13
				2位					5位								3位	1位	4位
小計	68	68	26	47	7	29	37	31	43	29	22	4	4	14	11	17	41	58	41
				2位					3位								4位	1位	4位
20 岐阜県	43	43	26	37	10	28	29	29	37	20	9	4	1	5	13	15	13	42	6
				2位			4位	4位	2位									1位	
21 静岡県	42	42	32	33	6	29	27	31	38	22	9	6	3	7	12	15	12	39	0
			4位	3位				5位	2位									1位	
22 愛知県	62	62	34	41	13	14	19	35	44	25	18	13	5	7	12	12	34	56	1
			5位	3位				4位	2位								5位	1位	
23 三重県	30	30	18	28	10	19	18	22	26	11	4	4	2	1	8	11	10	29	1
				2位		5位		4位	3位									1位	
小計	177	177	110	139	39	90	93	117	145	78	40	27	11	20	45	53	69	166	8
			5位	3位				4位	2位									1位	

生活道路の他歩道、バリアフリー、生活幹線道路などに対する要望含む

< 参考 > 都道府県知事・市町村長の意見・提案の特色(近畿)

【地域の抱える課題や道路施策として重点的に取り組むべき事項】

身近な道路、幹線道路について要望の多い施策は、バリアフリー、交通事故対策、渋滞対策、道路管理の充実などで、府県によって違いが見られた。

	自治体数	回答自治体数	活力分野				安全分野		暮らし分野							その他(横断的な政策等)			
			渋滞対策	都市や交通拠点の整備	環状道路の整備	高速道路の整備	災害対策	交通事故対策	生活幹線道路の整備	バリアフリー対策(歩道の段差の解消など)	公共交通機関への支援	自転車利用の促進	わかりやすい案内標識などの整備	電線類の地中化	環境対策	景観の改善	道路管理の充実	身近な道路に関すること	冬の交通確保
24 福井県	18	18	6	14	1	9	4	13	14	14	7	1	1	2	4	5	15	17	13
				3位					3位	3位							2位	1位	
25 滋賀県	27	27	20	24	0	4	9	21	23	10	4	8	2	2	7	2	12	25	6
			5位	2位				4位	3位									1位	
26 京都府	27	27	9	19	1	18	10	18	22	13	4	1	0	1	8	5	9	24	1
				3位		4位		4位	2位									1位	
27 大阪府	44	43	25	29	4	18	24	27	31	29	13	6	0	5	18	9	10	40	0
				3位				5位	2位	3位								1位	
28 兵庫県	42	41	24	24	2	17	16	33	30	19	7	1	1	7	10	7	24	38	4
			4位	4位				2位	3位								4位	1位	
29 奈良県	40	40	21	27	4	4	20	23	35	12	9	1	0	3	7	10	11	37	3
			5位	3位				4位	2位									1位	
30 和歌山	31	31	13	25	7	21	25	19	26	9	3	3	0	0	4	3	9	30	0
				3位		5位	3位		2位									1位	
小計	229	227	118	162	19	91	108	154	181	106	47	21	4	20	58	41	90	211	27
			5位	3位				4位	2位									1位	

生活道路の他歩道、バリアフリー、生活幹線道路などに対する要望含む

< 参考 > 都道府県知事・市町村長の意見・提案の特色(中国 / 四国)

身近な道路、幹線道路の他、中国では交通事故対策や道路管理の充実、四国では災害対策を求める意見が多い。

	自治体数	回答自治体数	活力分野				安全分野		暮らし分野							その他(横断的な政策等)			
			渋滞対策	都市や交通拠点をつなぐ道路整備	環状道路の整備	高速道路の整備	災害対策	交通事故対策	生活幹線道路の整備	バリアフリー対策(歩道の段差の解消など)	公共交通機関への支援	自転車利用の促進	わかりやすい案内標識などの整備	電線類の地中化	環境対策	景観の改善	道路管理の充実	身近な道路に関すること	冬の交通確保
31 鳥取県	20	20	4	12	0	18	9	12	19	10	6	1	1	0	2	2	12	19	4
				4位		3位		4位	1位								4位	1位	
32 島根県	22	20	4	11	1	14	4	12	17	6	1	0	0	2	0	1	5	18	1
				5位		3位		4位	2位									1位	
33 岡山県	28	28	12	16	2	1	4	16	24	7	4	2	0	2	2	0	12	25	1
			5位	3位				3位	2位								5位	1位	
34 広島県	24	24	13	16	5	10	10	21	21	14	8	1	0	2	6	6	16	24	0
				4位				2位	2位								4位	1位	
35 山口県	21	21	14	16	0	8	7	13	19	10	4	1	0	2	9	4	7	21	2
			4位	3位				5位	2位									1位	
小計	115	113	47	71	8	51	34	74	100	47	23	5	1	8	19	13	52	107	8
				4位				3位	2位								5位	1位	
36 徳島県	25	25	6	13	2	14	19	10	21	6	3	0	2	1	5	4	12	24	0
				5位		4位	3位		2位									1位	
37 香川県	18	18	10	12	3	4	7	12	15	8	7	4	2	1	3	2	10	17	0
			5位	3位				3位	2位								5位	1位	
38 愛媛県	21	21	12	10	2	12	16	7	18	2	4	2	0	2	3	3	7	19	0
			4位			4位	3位	2位										1位	
39 高知県	35	35	7	21	0	19	30	14	35	10	1	0	1	1	8	4	12	35	0
				4位		5位	3位		1位									1位	
小計	99	99	35	56	7	49	72	43	89	26	15	6	5	5	19	13	41	95	0
				4位		5位	3位		2位									1位	

生活道路の他歩道、バリアフリー、生活幹線道路などに対する要望含む

< 参考 > 都道府県知事・市町村長の意見・提案の特色(九州 / 沖縄)

幹線道路を求める意見とともに、災害対策など管理分野の施策を求める意見が多い。

	自治体数	回答自治体数	活力分野				安全分野		暮らし分野							その他(横断的な政策等)			
			渋滞対策	都市や交通拠点をつなぐ道路整備	環状道路の整備	高速道路の整備	災害対策	交通事故対策	生活幹線道路の整備	バリアフリー対策(歩道の段差の解消など)	公共交通機関への支援	自転車利用の促進	わかりやすい案内標識などの整備	電線類の地中化	環境対策	景観の改善	道路管理の充実	身近な道路に関すること	冬期の交通確保
40 福岡県	67	66	25	48	5	11	13	33	42	33	10	11	4	2	5	10	23	56	0
				2位				4位	3位	4位								1位	
41 佐賀県	21	21	5	13	0	8	2	10	6	4	3	1	1	0	2	1	7	12	0
				1位		4位		3位									5位	2位	
42 長崎県	24	24	5	9	0	12	5	10	15	10	2	1	1	3	1	3	10	19	0
						3位		4位	2位	4位							4位	1位	
43 熊本県	48	48	15	28	3	13	11	27	34	10	7	3	1	0	2	7	22	41	0
				3位				4位	2位								5位	1位	
44 大分県	19	19	6	18	1	8	10	9	16	6	1	0	0	4	2	3	12	18	0
				1位			5位		3位								4位	1位	
45 宮崎県	31	30	8	23	1	19	17	11	14	6	2	0	0	1	1	5	10	20	0
				1位		3位	4位		5位									2位	
46 鹿児島	47	45	11	28	1	13	21	19	32	18	4	2	1	1	4	8	22	39	0
				3位			5位		2位								4位	1位	
小計	257	253	75	167	11	84	79	119	159	87	29	18	8	11	17	37	106	205	0
				2位				4位	3位								5位	1位	
47 沖縄県	42	42	17	29	2	5	12	29	27	20	7	2	5	12	7	17	12	38	0
				2位				2位	4位	5位								1位	
小計	42	42	17	29	2	5	12	29	27	20	7	2	5	12	7	17	12	38	0
				2位				2位	4位	5位								1位	

生活道路の他歩道、バリアフリー、生活幹線道路などに対する要望含む

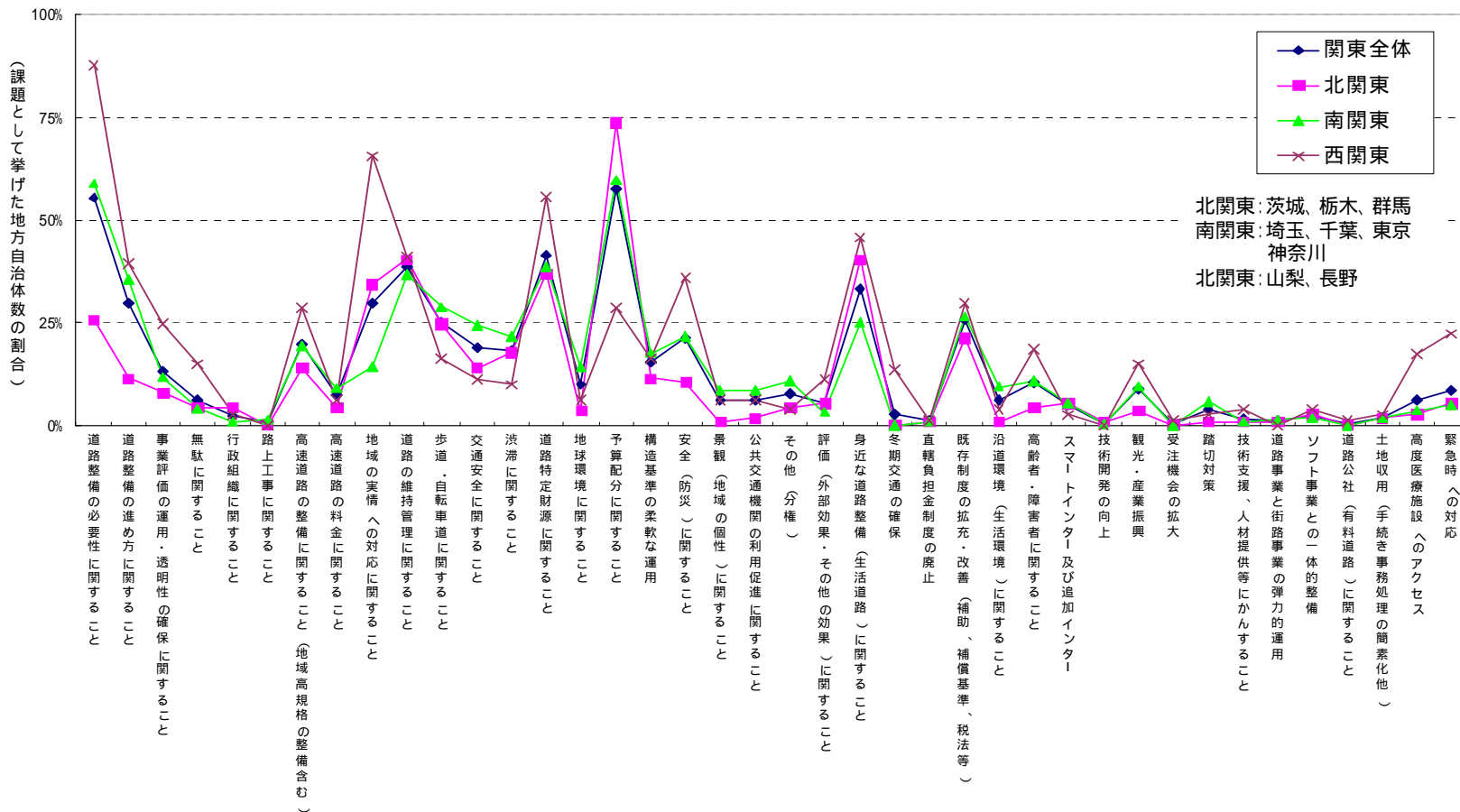
関東地方における意見・提案の 取りまとめイメージ

平成20年12月12日 現在

関東地域における道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

関東地方の地方自治体において、改善点で最も多い意見は、「予算配分に関すること」、「道路整備の必要性に関すること」であり、次いで「道路特定財源に関すること」、「道路の維持管理に関すること」、「身近な道路整備に関すること」への意見が多い傾向にある。

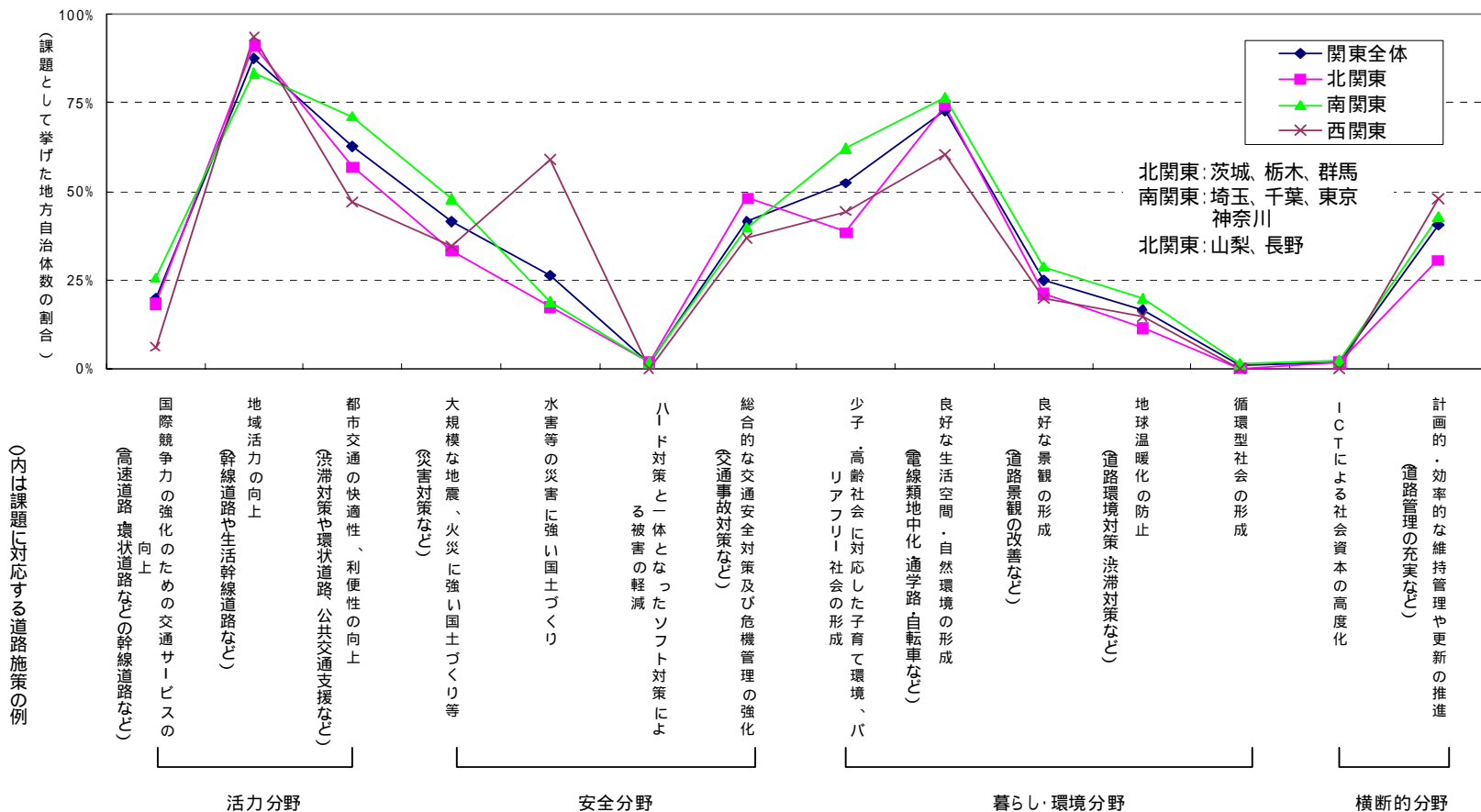
地域別の意見について、南関東では、「予算配分に関すること」、「道路整備の必要性に関すること」への意見が多く、北関東では、「予算配分に関すること」、「身近な道路整備に関すること」、「道路の維持管理に関すること」への意見が多い。また、西関東は、「道路整備の必要性に関すること」、「地域の实情への対応に関すること」、「道路特定財源に関すること」への意見が他と比較しても多い。



地域の現状と抱える課題 関東地域における傾向

関東地方の地方自治体において、課題等で最も多い意見は、「地域活力の向上」に資する道路整備であり、次いで「良好な生活空間・自然環境の形成」、「都市交通の快適性、利便性向上」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」への意見が多い傾向にある。

地域別の意見に大きな差異はないが、南関東では、他の地域と比較して、「都市交通の快適性、利便性向上」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」への意見が多い傾向がある。また北関東では、「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」への意見が多い傾向がある。さらに、西関東は、「水害等の災害に強い国土づくり」への意見が多い傾向にある。



地域の現状と抱える課題など 都県別の傾向

関東地域において、道路行政が抱える重視されている課題は、「良好な生活空間」などの身近な課題及び「地域活力の向上」にかかる課題が共通している。

【県別の特色】

北関東	茨城県	「都市交通の快適性、利便性向上」「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」への意見が多い傾向にある。特に、「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」については、関東地域全体、北関東全体との比較で見ても意見が多い傾向にある。
	栃木県	「計画的・効率的な維持管理や更新の推進」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」、「都市交通の快適性、利便性の向上」への意見が多い傾向にある。特に、「計画的・効率的な維持管理や更新の推進」については、関東地域全体、北関東全体との比較で見ても意見が多い傾向にある。
	群馬県	「大規模な地震、火災に強い国土づくり」と「良好な景観の形成」は、北関東エリアの中で比較して意見が多い傾向にある。「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」への意見も多い。
南関東	埼玉県	「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」、「都市交通の快適性、利便性の向上」、「計画的・効率的な維持管理や更新の推進」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」への意見が多い傾向にある。特に、「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」については、関東地域全体、南関東エリアの中でも比較的に高い意見が多い傾向にある。
	千葉県	「都市交通の快適性、利便性の向上」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」への意見が多い傾向にある。
	東京都	「都市交通の快適性、利便性の向上」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」、「大規模な地震、火災に強い国土づくり」への意見が多い傾向にある。また、「良好な景観の形成」や「地球温暖化の防止」については、関東地域全体、南関東エリアの中で比較して意見が多い傾向にある。
	神奈川県	「都市交通の快適性、利便性の向上」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」、「国際競争力の強化のための交通サービスの向上」、「大規模な地震、火災に強い国土づくり等」、「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」、「水害等の災害に強い国土づくり」、「計画的・効率的な維持管理や更新の推進」への意見が多い傾向にある。全ての項目において、関東地域全体、南関東エリアと比較して意見が多い傾向にある。
西関東	山梨県	「都市交通の快適性、利便性の向上」、「少子・高齢社会に対応した子育て環境、バリアフリー社会の形成」への意見が多い傾向にある。また、「水害等の災害に強い国土づくり」については、関東地域全体の中でも意見が多い傾向にある。
	長野県	「総合的な交通安全対策及び危機管理の強化」、「計画的・効率的な維持管理や更新の推進」、「水害等の災害に強い国土づくり」への意見が多い傾向にある。特に、「計画的・効率的な維持管理や更新の推進」については、関東地域全体の中でも意見が多い傾向にある。